



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月12日

上場会社名 株式会社 T Y K(東京窯業株式会社)

上場取引所 東

コード番号 5363 URL <http://www.tyk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牛込 伸隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼関連事業室長 (氏名) 伊藤 武

TEL 0572-22-8151

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,339	7.8	651	48.4	699	86.0	400	51.4
23年3月期第1四半期	4,950	55.5	439	—	375	—	264	341.5

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 403百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △317百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	8.92	—
23年3月期第1四半期	5.89	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第1四半期	32,259		22,392		61.9
23年3月期	31,951		22,034		61.6

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 19,975百万円 23年3月期 19,672百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	1.00	—	1.00	2.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		1.00	—	1.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,000	5.1	900	21.2	900	52.8	500	24.0	11.12
通期	19,700	2.0	1,300	14.4	1,300	34.1	700	3.6	15.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月20日の決算発表時点では、東日本大震災の影響により、合理的な算定を行うことが困難であることから未定としておりましたが、今後の需要見通しについて一定の予想が可能となりましたので、本資料にて開示いたします。なお、詳細につきましては、添付資料2ページをご参照ください。

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	45,477,000 株	23年3月期	45,477,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	526,723 株	23年3月期	524,858 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	44,950,443 株	23年3月期1Q	44,967,645 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災により生産活動が大幅に落ち込み、一時的に厳しい状況で推移しました。サプライチェーンの急速な復旧に伴い鉱工業生産が回復に転じてきているものの、欧米の景気減速や財政不安による大幅な円高、中国を始めとする新興国のインフレ懸念等、先行き不透明な状況が続くことが予想されます。

このような環境のもと、当社グループは品質第一の考えのもとで売上増強と収益向上に全力で取り組んでまいりました。基幹製品の販売拡大や新商品の販売に地道に取り組むとともに、コスト削減等、経営の合理化も進めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間においては、次のとおりの経営成績となりました。

売上高は53億39百万円(前年同期比7.8%増)、利益面では、営業利益は6億51百万円(前年同期比48.4%増)、経常利益は6億99百万円(前年同期比86.0%増)、四半期純利益は4億円(前年同期比51.4%増)となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

#### ①日本

国内の売上高は43億3百万円(前年同期比14.7%増)となりました。また、営業利益は6億10百万円(前年同期比65.2%増)となりました。

#### ②北米

北米の売上高は3億84百万円(前年同期比29.4%減)となりました。また、営業損益は7百万円の損失(前年同期は13百万円の利益)となりました。

#### ③ヨーロッパ

ヨーロッパの売上高は4億18百万円(前年同期比5.5%減)となりました。また、営業利益は17百万円(前年同期比35.1%減)となりました。

#### ④アジア

アジアの売上高は1億39百万円(前年同期比27.8%増)となりました。また、営業利益は33百万円(前年同期比14.2%増)となりました。

#### ⑤その他

その他の売上高は93百万円(前年同期比9.0%減)となりました。また、営業利益は36百万円(前年同期比29.3%減)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (流動資産)

流動資産の残高は前連結会計年度末に比べ、5億77百万円増加し、175億99百万円となりました。その主な増加の要因は売上債権の増加(5億34百万円)によるものであります。

#### (固定資産)

固定資産の残高は前連結会計年度末に比べ、2億69百万円減少し、146億59百万円となりました。その主な要因は、投資有価証券の減少(1億50百万円)によるものであります。

#### (負債)

負債の残高は前連結会計年度末に比べ、50百万円減少し、98億67百万円となりました。その主な要因は、賞与引当金の増加(2億14百万円)及び、未払法人税等の減少(3億8百万円)によるものであります。

#### (純資産)

純資産の残高は前連結会計年度末に比べ、3億58百万円増加し、223億92百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加(3億55百万円)によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月20日の決算発表時点では、東日本大震災の影響により、合理的な算定を行うことが困難であることから未定としておりましたが、今後の需要見通しについて一定の予想が可能となりましたので、平成24年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を公表いたしました。

詳細につきましては、本日(平成23年8月12日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,785,975	3,945,612
受取手形及び売掛金	6,847,413	7,381,849
製品及び外注品	2,936,127	2,815,332
仕掛品	1,178,388	1,229,675
原材料及び貯蔵品	1,908,273	1,926,092
その他	412,266	340,340
貸倒引当金	△45,898	△38,941
流動資産合計	17,022,547	17,599,960
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,249,210	2,222,892
窯炉、機械装置及び運搬具(純額)	1,818,939	1,731,581
土地	4,848,478	4,848,794
その他(純額)	282,870	283,037
有形固定資産合計	9,199,499	9,086,305
無形固定資産	57,237	54,397
投資その他の資産		
投資有価証券	5,407,912	5,257,128
その他	401,445	398,422
貸倒引当金	△136,673	△136,446
投資その他の資産合計	5,672,685	5,519,105
固定資産合計	14,929,422	14,659,808
資産合計	31,951,970	32,259,769

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,428,135	1,501,065
短期借入金	5,196,256	5,157,739
未払法人税等	578,487	269,717
賞与引当金	337,743	552,479
その他	494,622	556,035
流動負債合計	8,035,246	8,037,037
固定負債		
繰延税金負債	173,030	113,605
退職給付引当金	1,064,517	1,064,109
役員退職慰労引当金	572,308	581,385
その他	72,465	71,077
固定負債合計	1,882,322	1,830,178
負債合計	9,917,568	9,867,215
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,398,000	2,398,000
資本剰余金	2,462,683	2,462,683
利益剰余金	14,422,260	14,778,193
自己株式	△112,318	△112,675
株主資本合計	19,170,624	19,526,201
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	598,663	512,921
為替換算調整勘定	△96,968	△63,887
その他の包括利益累計額合計	501,695	449,033
少数株主持分	2,362,081	2,417,318
純資産合計	22,034,401	22,392,553
負債純資産合計	31,951,970	32,259,769

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,950,927	5,339,412
売上原価	3,742,803	3,885,711
売上総利益	1,208,124	1,453,700
販売費及び一般管理費	768,982	802,145
営業利益	439,141	651,554
営業外収益		
受取利息	1,033	1,812
受取配当金	69,884	68,953
その他	28,429	32,379
営業外収益合計	99,346	103,145
営業外費用		
支払利息	12,231	11,158
為替差損	148,970	43,002
その他	1,396	1,251
営業外費用合計	162,598	55,411
経常利益	375,890	699,288
特別利益		
固定資産売却益	1,275	1,050
投資有価証券売却益	—	7,450
貸倒引当金戻入額	6,073	—
その他	393	—
特別利益合計	7,742	8,500
特別損失		
固定資産売却損	12	—
固定資産除却損	5,740	1,498
投資有価証券評価損	27,429	—
特別損失合計	33,182	1,498
税金等調整前四半期純利益	350,450	706,291
法人税等	173,939	260,810
少数株主損益調整前四半期純利益	176,510	445,480
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△88,320	44,595
四半期純利益	264,830	400,885

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	176,510	445,480
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△494,298	△86,600
為替換算調整勘定	345	44,580
その他の包括利益合計	△493,953	△42,020
四半期包括利益	△317,442	403,460
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△231,656	348,223
少数株主に係る四半期包括利益	△85,786	55,237

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,751,898	543,908	442,778	109,402	4,847,987	102,940	4,950,927
セグメント間の内部売上高又は振替高	472,764	1,686	27,377	3,554	505,382	311,456	816,839
計	4,224,662	545,594	470,156	112,957	5,353,370	414,396	5,767,767
セグメント利益	369,215	13,628	27,579	29,087	439,510	52,097	491,608

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	439,510
「その他」の区分の利益	52,097
全社費用(注)	△79,283
セグメント間取引消去	26,817
四半期連結損益計算書の営業利益	439,141

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,303,352	384,077	418,470	139,869	5,245,770	93,641	5,339,412
セグメント間の内部売上高又は振替高	420,363	3,220	27,862	—	451,446	238,194	689,641
計	4,723,716	387,298	446,332	139,869	5,697,217	331,836	6,029,053
セグメント利益又は損失(△)	610,104	△7,475	17,908	33,221	653,758	36,854	690,613

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	653,758
「その他」の区分の利益	36,854
全社費用(注)	△90,181
セグメント間取引消去	51,123
四半期連結損益計算書の営業利益	651,554

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。